

🏆 令和3年度山口県選奨（産業功労）



令和3年度
産業功労受賞者

（左から）

- 来嶋 常德氏（㈱山陽電工・下関支部）
- 原田 毅氏（大栄建設㈱・宇部支部）

令和3年11月19日、山口県選奨（※）の選奨式が山口県庁で行われ、54個人と7団体がその功績を称えられました。

式典では、最初に村岡副政山口県知事が、一人ひとりに声をかけながら、選奨状を手渡しました。

全員に選奨状を渡し終わると、知事からは「皆さんの豊富な経験を生かし、県民福祉の向上と県政の発展のため支援をお願いします」とお祝いの言葉が述べられました。

本協会の関係では、前宇部支部長の原田毅氏と㈱山陽電工（下関支部）の来嶋常德氏（平成28年建設マスター）の2人が「産業功労」として受賞されました。



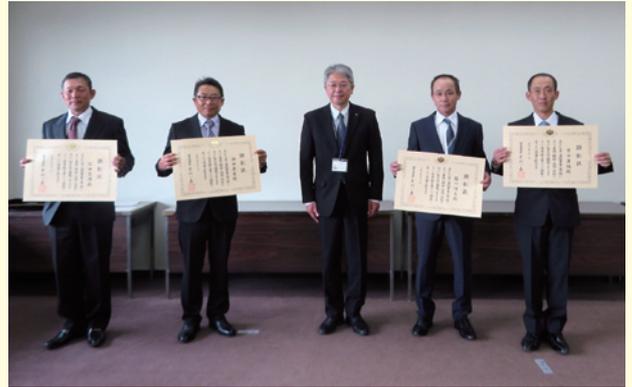
村岡知事

🔍 山口県選奨とは

山口県選奨は、県民の福祉の増進に関し、顕著な功績があった個人又は団体に対して贈られるもの。

自治、芸術・文化・スポーツ、社会福祉、社会活動、教育、保健衛生・環境、産業の7分野に分けて表彰されます。

🏆 優秀施工者（建設マスター）国土交通大臣顕彰



令和3年度
優秀施工者

（左から）

- 石田 克博氏（㈱川畑建設推薦）
- 神田 貴友氏（日栄興業㈱推薦）
- 森重 孝之氏（山口県土木建築部次長）
- 藤川 博之氏（井森工業㈱推薦）
- 古谷 真誠氏（嶋田工業㈱推薦）

コロナ禍により東京での顕彰式典が中止となった「令和3年度優秀施工者国土交通大臣顕彰」について、令和3年11月18日、山口県庁において伝達式が行われました。本協会では山口県土木建築部と共に、毎年秋に「山口県優良工事業表彰」を受賞された会員企業を対象に候補者の推薦を行っており、令和3年度については上記の4名が顕彰されました。

伝達式の後、山口県土木建築部の森重孝之部次長から「本県の建設産業は、社会資本の整備や災害復旧等の中核的な存在として、県民生活の安心・安全の確保において大きな役割を担っている一方で、近年就業者数が減少し、高齢化が進むなど、引き続き厳しい環境におかれています。

こうした中、皆様のような優秀な建設マスター（※）は、本県の建設産業にとって大変心強い存在であります。どうか皆様におかれましては、今後も引き続き、建設技能者の模範として業務に精励されずとともに、将来の建設産業の担い手への技術・技能の承継を図っていただきますよう、お願い申し上げます。」と挨拶がありました。



🔍 建設マスターとは

建設マスター制度は、建設現場において工事施工に直接従事し、優秀な技能・技術を有する建設技能者を「優秀施工者」として国土交通大臣が顕彰するもので、平成4年度に創設されました。

また、「建設ジュニアマスター」は、現場経験10年以上、39歳以下の若手を対象にしており、建設業界の喫緊の課題である若年入職促進活動の一環として、平成27年度に創設されました。